

2026
6.8(月)

18:30 開演
(18:00 開場)

《旧第四銀行で聴く古楽コンサートシリーズ》その16

5弦バロック・チェロで奏する J.S. バッハ 無伴奏の世界

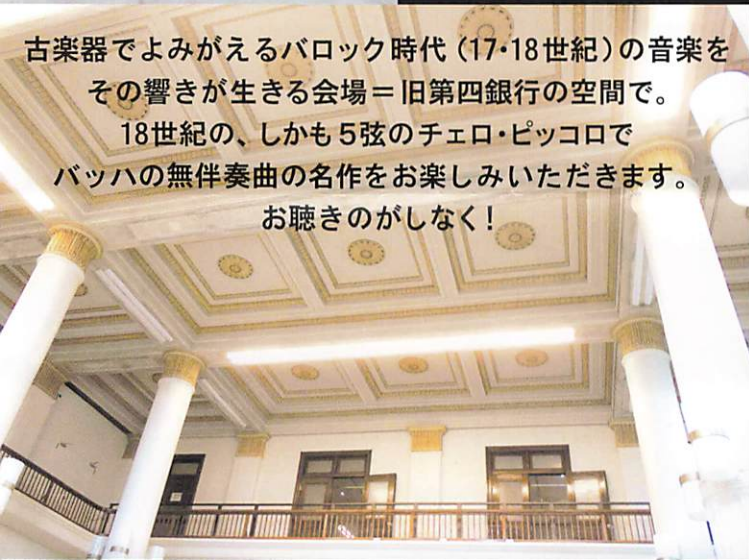
高田まちかど交流館
(旧第四銀行 高田支店)

《会場所在地》新潟県上越市本町3-3-2

古楽器でよみがえるバロック時代(17・18世紀)の音楽を
その響きが生きる会場=旧第四銀行の空間で。

18世紀の、しかも5弦のチェロ・ピッコロで
バッハの無伴奏曲の名作をお楽しみいただきます。

お聴きのがしなく!



プログラム

J.S. バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)

無伴奏フルートのためのパルティータ
イ短調 BWV1013 (ト短調に移調)

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番 BWV1004

無伴奏チェロ組曲 第6番 BWV1012

チェロはバロック時代、必ずしも4弦の楽器とは限りませんでした。バッハの無伴奏チェロ組曲の第6番では「5弦の」という言葉と共に、5度高い弦を付加したC-G-d-a-e'の5度調弦の指定がありますし、古典派の時代、レオポルド=モーツァルトに至ってさえ「チェロは以前は5弦のものもあったが今は4弦である…」とその著書「ヴァイオリン奏法」に記しています。今回は5弦のチェロでバッハのチェロ組曲第6番を、また名曲シャコンヌを含む無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番、無伴奏フルートのためのパルティータも演奏します。4弦のチェロでは得られない高音の透明感と、ヴァイオリンやフルートにはない低音の重厚な響きをどうぞお楽しみください。

山本 徹

前売3500円 / 当日4000円 / 学生2500円

* 70席限定 * 全自由席 *

■主催・前売予約・問合せ PAK
TEL. 090-3573-8731 (川合)
[https://sites.google.com
/view/pak-dai4](https://sites.google.com/view/pak-dai4)

■企画 T&.music



* 右: 当日使用楽器
5弦のバロック・チェロ・ピッコロ/
作者不詳、18世紀前半ドイツ
左: バロック・チェロ=大きさを比較

山本 徹 YAMAMOTO Toru / バロック・チェロ

東京藝術大学大学院古楽専攻、チューリヒ芸術大学修了。チェロを土肥敬、河野文昭、北本秀樹、鈴木秀美、ルール=ディールティーンズの各氏に師事。東京藝術大学バッハカンタータクラブにて小林道夫氏の指導のもと研鑽を積む。

2006年第20回国際古楽コンクール(山梨)第2位。2008年第16回ライブツィヒ国際バッハ・コンクール第2位、2011年ブルージュ国際古楽コンクール審査員賞、ファン・ヴァッセナール国際コンクール優勝。2010年度文化庁新進芸術家海外研修員、2011年度ロームミュージックファンデーション奨学生。

バッハ・コレギウム・ジャパン、オーケストラ・リベラ・クラシカなど主要な国内外のオリジナル楽器オーケストラのメンバーとして定期公演・録音・海外ツアーに多数参加する。根本卓也氏との「ジュゴンボーイズ」、また渡辺祐介氏らと創設した「オルケストル・アヴァン=ギャルド」の理事および首席チェロ奏者、「プロムジカ・バロック・アカデミー」の首席チェロ奏者・インスペクターも務める。

2017年国際古楽コンクール(山梨)で審査員を務める。2016年東京藝術大学での集中講義「古楽器概論」、2017年シンガポール国立大学音楽院でのマスタークラスなど、後進の指導とオリジナル楽器の普及にも力を入れている。

2025年4月より東京藝術大学古楽科講師。

公式サイト <https://scordatoru.wixsite.com/toru-yamamoto>



photo by Shigeto Imura